

## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	俳優を目指さない人の為のワークショップ		
日時	令和6年1月14日（日）	13時00分開演	
場所	長久手市文化の家 舞踊室		
事業の種類	鑑賞・体験事業（提携）	配信	なし
出演者	小熊ヒデジ（俳優・演出家・プロデューサー。名古屋演劇教室発足。愛知淑徳大学非常勤講師）		
公演内容	俳優を目指さない人の為のワークショップ エチュードやシアターゲームを中心に、演劇手法を通じて参加者同士のコミュニケーションを体験していくもの。		
入場者数	31	入場率	77.5%
チケット料金	(前売) 1,000円 (当日) 1,000円		
支出			提携事業のため支出なし 計 0円
収入			提携事業のため収入なし 計 0円
回収率			
アンケート結果	演劇に興味をもってもそれを満たせる場なかなかないのでこういった企画は嬉しい(市外60代女性) グループでの交流でひとつのものをつくるのが楽しく演劇にしたしめた(市外60代女性) 表現をするのは大変だけど楽しかった(市外10代男性)		
担当者コメント	敷居の低い演劇WSということもあり、10代から70代まで非常に幅広い層の参加者が集まった。コミュニケーションゲームなどで楽しみながら、演劇の基礎的座学も学ぶことができ、参加者からも、とても充実した時間を過ごせたと好評だった。ただ、今回は41名の参加予定だったが、無断欠勤が5名いたため、直前の確認連絡を入れる等、対策を考えたい。		

## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名 梅棒 17th Mystery 『花婿は迷探偵—THE FINAL—』

日時 2024年1月20日（土）①13時00分開演、②18時00分開演  
2024年1月21日（日）③13時00分開演

場所 長久手市文化の家 森のホール

事業の種類 鑑賞・体験事業（提携） 配信 なし

出演者 梅澤裕介、鶴野輝一、塩野拓矢、櫻井竜彦、檜木和也、天野一輝、野田裕貴、多和田任益、滝澤諒、山野光、五十嵐ゆうや、Ken

公演内容 『花婿は迷探偵—THE FINAL—』  
作・総合演出：伊藤今人

入場者数 1526 入場率 103.2%

チケット料金 (前売) フレンズ会員5,800円、一般8,500円  
(当日) フレンズ会員5,800円、一般8,500円

支出 提携事業のため支出なし  
計 0円

収入 チケット販売協力費 35,820  
計 35,820円

回収率

アンケート結果 見るたびにパワーアップしていくから、ずっと飽きずにおもしろい（市外30代女性）  
初めての会場だったけどとても見やすく、役者さんがとても近くて嬉しかった（市外40代女性）  
人間は生きて動いている状態が一番魅力的であるということを教えてくれる。（市外30代女性）

担当者コメント 文化の家ではあまり例のない固定ファンが多い団体で、試行錯誤のところも多々あったが、大盛況で幕を閉じた。観客は初めて文化の家を訪れた方が大半で、会場の雰囲気や役者との距離感などを楽しんでもらえた様子だった。ただ、文化の家分のチケット販売は伸び悩み、長久手の市民や普段文化の家を利用している方への広報については、課題が残った。文化の家を知ってもらう機会にはなったものの、梅棒を長久手の市民に伝えることには工夫と努力が必要。



## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	日本劇作家協会プロデュースJrライト級チャンピオンタイトルマッチ 劇王2024 人生を変える20分		
日時	2024年2月3日（土） Aプログラム：14時00分開演 Bプログラム：18時30分開演 2024年2月4日（日） 決勝巴戦：15時00分開演		
場所	長久手市文化の家 風のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業（提携）	配信	なし
出演者	Aプロ 國吉咲貴、志月ゆかり、瀬川鮎、広岡慈乃 Bプロ 天野順一郎、カズ祥、斜田章大、長谷川彩 決勝巴戦 関戸哲也、國吉咲貴、斜田章大 審査員 赤澤ムック、山口茜、松浦茂之		
公演内容	Aプロ：「死神と咀嚼」（國吉咲貴）、「君と死を夢む」（志月ゆかり）、「最後の赤飯」（瀬川鮎）、「雲を恋う」（広岡慈乃） Bプロ：「プロソポ」（天野順一郎）、「夢の中」（カズ祥）、「塔」（斜田章大）、「旅とパン」（長谷川彩） 決勝：「エール」（関戸哲也）、「死神と咀嚼」（國吉咲貴）、「塔」（斜田章大）		
入場者数	373	入場率	51.0%
チケット料金	（前売・当日）【1公演券】学生1,000円、一般2,000円【2公演セレクト券】学生1,500円、一般3,000円【全公演通し券】学生2,000円、一般4,000円		
支出		提携事業のため支出なし	
		計	0円
収入		提携事業のため収入なし	
		計	0円
回収率			
アンケート結果	<p>はじめての長久手市文化の家、劇王だったがいいところ、いい企画。今後も期待する。（40代）</p> <p>「人生が変わる」のとおり、観劇したことで人生が変わった。非常にクオリティが高い！（30代）</p> <p>仙台から来たがこんなイベントが仙台にもあればいいのにと。思う。（30代）</p> <p>※提携先アンケートのため、属性不明。</p>		
担当者コメント	<p>4年ぶりの開催となった短編演劇のショーレース劇王2024。劇作家を評する今事業は、東海勢から4人の作家、全国公募で埼玉県、長野県、宮城県、名古屋市から4人の作家が予選をおこない2人が本戦に進み劇王と巴戦を競った。劇王に選ばれたのは、審査員の圧倒的支持を受けた埼玉県在住の劇作家、國吉咲貴さん「死神と咀嚼」。久しぶりの劇王開催を待っていたお客も多く、老若男女様々な世代が見られるのも劇王ならではの。協会と文化の家が連携した運営は、お客の満足度も高く問題ないと思うが、事業費の按分を協会側どのように練り出すか今後の課題としたい。</p>		

## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名 小学校であーと（①南小学校、②長久手小学校）

日時 ①令和6年2月8日（木）、②令和6年2月15日（木）

場所 ①長久手市立南小学校 ②長久手市立長久手小学校

事業の種類 普及・啓発事業

出演者 徳田真侑（ヴァイオリン）、倉橋祐佳里（ピアノ）

公演内容 ヴァイオリニストとピアニストによるクラシック音楽のアウトリーチ  
ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」（ヴィヴァルディ）、エリーゼのために  
（ベートーヴェン）、ヴァイオリン協奏曲「ロンド」（モーツァルト）、スケル  
ツォ・タランテラ（ヘンリク・ヴィエニャフスキ）、なつかしい土地の思い出より  
「メロディ」（チャイコフスキー）

入場者数 南小学校 4年生4クラス121人、長久手小学校 4年生3クラス103人

支 出	委託費	100,000円
-----	-----	----------

	計	100,000円
--	---	----------

収 入	文化庁助成金	90,000円
-----	--------	---------

	計	90,000円
--	---	---------

回 収 率		90.0%
-------	--	-------

ヴァイオリンの響きが良くてうっとりした。（児童）

強弱や迫力があってかっこよかった。（児童）

ヴァイオリンに興味を持ったので弾いてみたいと思った。（児童）

いろいろな弾き方があることを知った。（児童）

アンケート結果 ヴァイオリンとピアノはとても合うなと思った。（児童）

一生懸命にやれば努力は報われるということを教えてもらった。（児童）

徳田さんが地道にがんばって全国コンクールで1位になったというお話は説得力があった。（教員）

普段わんぱくな男の子たちも素直に感動していた様子で、楽器にも興味を持っていた。（教員）

担当者  
コメント

「であーと」は、文化の家に関わりのあるアーティストたちが、市内小学校でパフォーマンスを行う教育プログラム。南小学校、長久手小学校公演には、ヴァイオリニストの徳田真侑氏とピアニストの倉橋祐佳里氏が出演。徳田氏は南小学校出身で、今回のプログラムでは自身の小学校時代の思い出の曲や、練習に励んでいた曲などを披露した。中学3年生で全国コンクールにおいて1位を獲得するまで悔しい思いをしながら努力した話や、留学先のオーストリアにおいて国籍の異なるアーティストと音楽で心を通わせた話などに、児童は感嘆の声をあげていた。



## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	J A Z Z長久手～やっぱりジャズはイイ！		
日時	令和6年2月16日（金）	19時00分 開演	
場所	長久手市文化の家 風のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業	配信	なし
出演者	浅利史花カルテット 浅利史花（ギター）、加藤友彦（ピアノ）、三嶋大輝（ベース）、山崎隼（ドラム）		
公演内容	Triste、Sing、Daahoud、Goldfish Droppings、Love For Sale、Thanks for Emily、 Moon River、Samba De Ameijoa（アサリのサンバ）、Stardust、Lonely New Year enc：On the Sunny Side of the Street		
入場者数	222	入場率	87.4%
チケット料金	（前売）フレンズ会員2,200円、一般2,500円、学生1,500円 （当日）一般2,500円、学生1,500円		
支出	委託費（公演委託）		600,000円
	委託費（音響委託）		99,880円
	宣伝料（チラシ・看板・フリーペーパー）		127,405円
	ピアノ調律手数料		49,500円
	計		876,785円
収入	入場料		545,452円
	（補助金）瀬戸信用金庫地域振興協力基金		100,000円
	計		645,452円
回収率			73.6%
アンケート結果	Jazzはあまり聴かないが、今日コンサートにきてすばらしい演奏を聴かせて頂き、2時間があったという間だった。Sing、ムーンリバーなど、聞き覚えのある曲もあり、嬉しかった。（市内、50代女性） 4人の高い演奏力で大いに楽しめた。音がすばらしい！（市内、60代男性） ジャズはあまり詳しくないし初めて聞いたけれど、楽しかった。もっとジャズが聞きたくなった。（市内、10代女性）		
担当者コメント	同世代の若手ジャズメンとともに出演した浅利史花氏の、快活で瑞々しくありながら渋みも持ち合わせたプレイに、観客は肩を揺らしながら聞き入っていた。カーペンターズの「Sing」や、「ティファニーで朝食を」で有名な「ムーンリバー」など耳馴染みのある曲を交えつつ、浅利氏のオリジナル曲も多く披露された。浅利氏が上京したときに故郷のことを思い出しながら制作した曲である「Goldfish Droppings」や、ポルトガル語で「浅利（アサリ）」の意味である「Ameijoa」を曲名に入れた「Samba De Ameijoa（アサリのサンバ）」など、ジャズスタンダードの素材を生かしつつも、現代性のあるアレンジを加えた個性あるバンドサウンドは、若者にも親しみやすく、来場者からは好評の声が挙がっていた。		

## 長久手市文化の家 自主事業報告書

事業名	対話型鑑賞ステップアップ講座「鑑賞・対話力を深める二日間」		
日時	令和6年2月17日（土）、18日（日）	17日	13:00～17:00
		18日	10:00～16:00
場所	長久手市文化の家 講義室1		
事業の種類	普及・啓発事業	配信	なし
講師	伊達隆洋（京都芸術大学 アート・コミュニケーション研究センター（ACC））		
内容	<p>ニューヨーク近代美術館で開発された「対話型鑑賞」と呼ばれる手法を応用した、エクササイズやワークショップ、アートの鑑賞体験を通して、観察力や傾聴力、思考力、コミュニケーションスキルなどを学ぶ講座。</p> <p>※対話型鑑賞とは、ニューヨーク近代美術館で開発された教育プログラム。グループで一つのアート作品をみながら自分の発見や感想、疑問などを共有しながら話し合う、鑑賞者同士のコミュニケーションを通じた鑑賞法として、近年では、美術・教育分野のみならずビジネス、医療分野でも注目されている。</p>		
入場者数	19		
チケット料金	一般 5,000円 学生 3,000円		
支出	講師謝礼	250,000円	
	印刷製本費	15,484円	
	計	265,484円	
収入	受講料	93,000円	
	計	93,000円	
回収率	35.0%		
アンケート結果	<p>対話型鑑賞のファシリテーターを務めたことがあるが、全然わかっていないことが多くて驚いた。（市外、20代女性）</p> <p>対話に重きを置くことが重要と思っていたが、よく見ることで、理解を深める実践をするものだと知った。（市外、40代女性）</p> <p>ここまで踏み込んだ内容は初めてだった。現代アートを用いて対話型鑑賞を行っているが、これまでは参加者の話をどこまで聴くことができていたのかも含め、滞りなく実行することに終始していたように思った。（市外、50代女性）</p>		
担当者コメント	<p>京都芸術大学アート・コミュニケーション研究センターから、所長の伊達隆洋氏を講師に迎え、2日間の講座を行った。対話型鑑賞において『良いファシリテーターになるためには、それ以前に良い鑑賞者であるべきである』という考えのもと、鑑賞体験に重きを置いたワークショップ中心の構成となっていた。</p> <p>受講者には対話型鑑賞のファシリテーターの経験者も多かったが、伊達氏のお話を聞き、これまでの自身の手法を顧みたり、新たな気づきを得たりしたという感想が多く見られた。</p>		



## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名 小学校であーと（①北小学校、②東小学校）

日時 ①令和6年2月20日（火）、 ②令和6年2月22日（木）

場所 ①長久手市立北小学校 ②長久手市立東小学校

事業の種類 普及・啓発事業 配信 なし

出演者 尾上一葉(フルート)、山本奈緒(オーボエ)、岡田愛音(クラリネット)

公演内容 木管三重奏（フルート、オーボエ、クラリネット）によるクラシック音楽のアウトリーチ  
ラウンドダンス、ディベルティメント第1楽章、第2楽章、第3楽章、第5楽章、校歌、落ち葉の舞う季節

入場者数 北小学校 4年生6クラス193人、東小学校 4年生3クラス98人

支出	委託費	120,000円
	計	120,000円

収入	文化庁助成金	90,000円
	計	90,000円

回収率 75.0%

アンケート結果 3つの楽器全て役割があるから、きれいな演奏が出来ていることに気がついた。（児童）  
今は部活が無いけれど、中学に入ったら楽器を使う部活に入りたいと思った。（児童）  
目や耳など、口を使わなくてもコミュニケーションを取れる事が分かった。（児童）  
たくさんの人と一緒にアンサンブルするのは楽しいな、と思った。（児童）  
落ち葉の舞う季節という曲が、綺麗な音色でとっても素敵だった。（児童）  
身近に芸術に触れることができよかった。（教員）

担当者コメント 「であーと」は、文化の家に関わりのあるアーティストたちが、市内小学校でパフォーマンスを行う教育プログラム。北小学校、東小学校公演には、愛知県立芸術大学の学部生・院生であり、「室内楽の楽しみ」にも出演した尾上一葉氏(フルート)、山本奈緒氏(オーボエ)、岡田愛音氏(クラリネット)が登場した。「アンサンブルの楽しさ」を伝えることをテーマに据え、ランスルーや打合せを何度も重ね、構成を組み立てていった。クイズなどを交えながら各楽器の特徴をわかりやすく説明し、児童にも馴染みのある各校の校歌を伴奏し児童が歌うことによってアンサンブルの楽しさを伝えた。彼女たちの親しみやすいキャラクターが児童の聴く意欲を高めていたように感じた。



## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	創造スタッフ小田智之プロデュースバンド スーパー登山部LIVE「2024年登山の旅vol.1」		
日時	令和6年3月2日（土）	17時00分 開演	
場所	長久手市文化の家 森のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業（提携）	配信	なし
出演者	<p>スーパー登山部（小田智之（音楽系創造スタッフ、Key）、Hina(Vo)、いしはまゆう（Gt）、梶祥太郎（Ba）、深谷雄一（Dr））</p> <p>ゲスト：TENDRE、MELRAW、中村佳穂</p> <p>ゲストミュージシャン：亀谷希恵、白鳥ユウ、岡本紗季(Va)、佐藤光(Vc)、弓立翔哉(Per)</p>		
公演内容	音楽系創造スタッフ小田智之プロデューススーパー登山部の曲		
入場者数	395	入場率	97.3%
チケット料金	<p>（前売）フレンズ会員・一般4,000円、学生（高校生以下）2,000円</p> <p>（当日）フレンズ会員・一般4,000円、学生（高校生以下）2,000円</p>		
支出			提携事業のため支出なし
	計		0円
収入			提携事業のため収入なし
	計		0円
回収率			
アンケート結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重厚感があり、とても落ちついた雰囲気のホテルでした。ゲストも登山部も素晴らしい！！（市街、40代女性）</li> <li>・ホールならではの響きや照明がとってもステキでした！！（県外、20代女性）</li> <li>・音がきれいに聞こえるホールでよかった。地元こんないいホールがあること初めて知りました！（市外、40代男性）</li> </ul>		
担当者コメント	<p>音楽系創造スタッフとして3年間キーボード・作曲で活躍してきた小田智之の卒業公演。創造スタッフ活動中に自らが立ち上げた「スーパー登山部」の初めてのホール公演となった。中村佳穂やTENDERなど豪華ゲストを加え、集大成にふさわしい且つ、これからの小田氏の活躍を大きく期待させる内容となった。開演前にはギャラリーで飲食ブースを出すなど、ライブ全体のプロデュースも行っており、これまでの創造スタッフの卒業公演とは一線を画す公演であった。</p>		

## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名 小学校であーと（①市が洞小学校、②西小学校）

日時 ①市が洞小学校 令和6年3月13日（水）、 ②西小学校 令和6年3月14日（木）

場所 ①長久手市立市が洞小学校 ②長久手市立西小学校

事業の種類 普及・啓発事業 配信 なし

出演者 小田智之（作曲、鍵盤）、内田一晟（打楽器）

創造スタッフ2名による即興曲などを交えたアウトリーチ

公演内容 ドルピックタウン、N. J. ジヴコヴィッチ：To The Gods of Rhythm、地上BGM、生徒からお題を集めての即興演奏、学校のチャイムを曲にしてみた  
 enc：情熱大陸

入場者数 市が洞小学校 4年生5クラス148人、西小学校 4年生3クラス84人

支 出	委託費	100,000円
	計	100,000円

収 入	文化庁助成金	90,000円
	計	90,000円

回収率 90.0%

二人でリズムを合わせながら楽器を弾いていて、すごかった。聞いていると自分までリズムにのれてとても楽しかった。（児童）

迫力があつた。いろんな楽器が交わっていろんなリズムが感じられた。（児童）

アンケート結果 ピアノの譜読みが苦手ですいつも嫌になるけれど、今回のお話を聞いてコツコツと積み上げることが大事だと気づき、頑張ろうと思った。（児童）

演奏しているときに時々お互いの顔を見合っている所が印象に残った。（児童）

洗濯板や紙やすりなど、楽器として考え付かないものを楽器にして音を鳴らしていたことに、子供たちは驚いていた。給食のやかんも楽器になるんじゃないか、など、音楽についての自分なりの工夫を考えているようだった。（教員）

担当者 「であーと」は、文化の家に関わりのあるアーティストたちが、市内中学校でパフォーマンスを行う教育プログラム。北中学校公演には、創造スタッフの小田智之氏と内田一晟氏が出演。内田氏はラテン音楽、小田氏はゲーム音楽が、自身が音楽を志すルーツとなったことについて、その魅力を演奏を交えながら説明した。また、中学校であーとでも披露した、児童から3つのテーマを集めてそれに沿った即興曲を披露するコーナーは、いずれの学校でも盛り上がり、即興演奏というものについて児童が興味を持つきっかけとなっていたように思う。



## 令和5年度 ふくしであーと実施報告

長久手市内の福祉施設等に訪問演奏を行い、日常的に劇場に足を運ぶことができない市民のために演奏会を実施している。

出演：石川貴憲（サクソフォン）、菅原拓馬（ピアノ、作曲）

観覧者数；各施設約 30 人程度

	日程	実施先	施設種別	法人等名
1	6月8日(木)	ゴジカラ村ケアハウス	デイサービス・ケアハウス	社会福祉法人愛知たいようの杜
2	6月8日(木)	ハモリー館・杜っと館	特別養護老人ホーム	社会福祉法人愛知たいようの杜
3	6月8日(木)	ハモリー館・杜っと館	特別養護老人ホーム	社会福祉法人愛知たいようの杜
4	6月8日(木)	楽居暮	住居型有料老人ホーム	有限会社ハートフルハウス
5	6月9日(金)	嬉楽家	グループホーム	社会福祉法人愛知たいようの杜
6	6月9日(金)	だいたい村	小規模特別養護老人ホーム	社会福祉法人愛知たいようの杜
7	6月9日(金)	楽家晴	小規模多機能型居宅介護	有限会社ハートフルハウス
8	11月3日(金)	ゴジカラ村ケアハウス	デイサービス・ケアハウス	社会福祉法人愛知たいようの杜
9	11月3日(金)	ハモリー館・杜っと館	特別養護老人ホーム	社会福祉法人愛知たいようの杜
10	11月3日(金)	ハモリー館・杜っと館	特別養護老人ホーム	社会福祉法人愛知たいようの杜
11	11月3日(金)	楽家晴	住居型有料老人ホーム	有限会社ハートフルハウス
12	11月10日(金)	嬉楽家	グループホーム	社会福祉法人愛知たいようの杜
13	11月10日(金)	楽居暮	住居型有料老人ホーム	有限会社ハートフルハウス



## 令和5年度アートデリバリー実施報告

長久手市内の児童館等で、乳幼児を含む親子や劇場に足を運ぶことが難しい市民に対して、創造スタッフが定期的に訪問演奏会などを実施している。

出演者	内田一晟（創造スタッフ、パーカッション） 小田智之（創造スタッフ、鍵盤・作曲）
-----	--

	日程	訪問場所	参加者数
1	11月22日(水)9:45	市が洞児童館	各会場 約30人程度
2	11月22日(水)11:00	南児童館	
3	1月24日(金)10:00	アートチャイルドケア	
4	1月26日(金)9:45	上郷児童館	
5	1月26日(金)11:00	西児童館	
6	2月21日(水)9:45	青少年児童センター	
7	2月21日(水)11:00	北児童館	
8	1月18日(水)10:00	アートケアチャイルド	
9	3月17日(金)10:30	西児童館	



## 令和5年度 フランチャイズアーティストによるNジョイ訪問

Nジョイは、ひきこもり等の支援を行う相談兼居場所づくりの場で、長久手市社会福祉協議会が長久手市福祉の家内にて定期的実施している。毎週水曜日と土曜日の午後に開放され、専門職員であるCSWの相談も随時受け付けている。支援が必要な人が気軽に来所して、おしゃべりをしたり、レクレーションを行ったり、読書をしたりすることで、「居場所」としての機能をはたしている。

令和5年度から、文化の家フランチャイズアーティストの橋寛憲（針金造形作家）が定期的にNジョイを訪問する取り組みを始めた。やることは特に決めず、作品の制作活動その場で行ったり、文化の家で開催する事業の会議をしたりしている。

その結果、来所者と自然な交流が生まれ、お互いに新しい出会いや多様な価値観を共有することができるようになった。また、日常的には出会うことが難しいアーティストとの交流の場を作ることで、社会に多様な生き方があることを伝えるのもねらいの一つである。

訪問アーティスト：橋寛憲（針金造形作家、元文化の家美術系創造スタッフ）

	訪問日時	訪問者	滞在で行った活動
1	6月24日(土) 13:00~16:00	橋寛憲 文化の家職員	CSWとの打ち合わせ 来所者との交流、針金制作実演
2	9月16日(土) 13:00~16:00	橋寛憲 文化の家職員	来所者との交流 コロコロダンボールオブジェ制作実演
3	11月9日(木) 13:00~16:00	橋寛憲 文化の家職員	来所者との交流 ロストテクノロジー展打ち合わせ
4	1月24日(水) 13:00~16:00	橋寛憲 文化の家職員	ロストテクノロジー展打ち合わせ 来所者との交流、ゲームトーク
5	2月21日(金) 13:00~16:00	橋寛憲 文化の家職員	ロストテクノロジー展準備 来所者とのレトロゲーム大会
6	3月23日(金) 13:00~16:00	橋寛憲 文化の家職員	ロストテクノロジー展準備 来所者とMSXの起動実験



## 令和5年度 市役所各課連携について

文化の家では、毎年様々な課から相談を受け、各課の課題に対して文化芸術を活用した様々なアプローチをしている。劇場の存在が市全体の行政課題を解決するための糸口になることを目指して取り組んでおり、令和5年度に行ったものとして以下の事業がある。

### 1 人事課ハラスメント研修連携

#### 「演劇ワークショップを取り入れたハラスメント防止研修」

生涯学習課（文化の家）担当者と人事課の担当者、市弁護士とで、ハラスメント研修の理解を深めるために、演劇ワークショップを取り入れた研修を実施した。演劇部分については、元人材派遣会社社員で、劇団主催者・劇作家としても活動している文化の家職員の坂元奈未が中心となり、台本を制作、ワークショップ部分の司会進行を行った。

前半は村手弁護士よりハラスメントについての座学研修を行い、後半は、作成した台本を使い、上司役や部下役になりきって演じるワークショップを取り入れることで、同じ台本でも微妙なイントネーションや、言い方、視線や姿勢などによっても受け取り方が変わることを体感するきっかけとなった。職員に研修後に実施したアンケートでも概ね好評を得た。



## 2 長寿課「敬老事業」連携

### 「若手演奏家と高齢者を結びつける共感コンサート」

毎年実施している敬老事業において、アトラクションとしてコンサートを実施している。曲目などのプログラム検討は、生涯学習課（文化の家事業係）と長寿課担当者、実行委員、演奏者で相談して決めている。来場者の年齢層を把握した上で、高齢者の青春時代にヒットした曲、望郷を感じる曲などを、実行委員を中心に選出し、若手演奏者たちが昔の曲への理解を深めるきっかけになっている。来場者の共感や、懐かしさによる参加者同士の会話の創出などの効果を得ることもできた。

また文化の家を中心に長久手市で活動するクーテシガーナキッズダンス隊とも一部コラボレーションし、子どもたちのダンスを披露することで、高齢者からもたくさんの笑顔がこぼれた。



## 4 シネマ倶楽部事業

長久手市文化の家では、市民団体「シネマ倶楽部」が作品選定から上映会当日の運営まで行い、月に1回シネマの楽しみ（映画上映会）を開催しています。

(各回定員80人)

上映日	時間	上映作品	入場者
4月13日（木）	10:00	エデンの東	40
	14:00		29
5月11日（木）	10:00	恋の手ほどき	40
	14:00		23
6月8日（木）	10:00	ストロベリー・ロード	37
	14:00		25
7月13日（木）	10:00	昼下がりの情事	41
	14:00		29
8月11日（木・祝）	10:00	僕のワンダフルライフ （有料上映）	71
	14:00		60
9月14日（木）	10:00	毎日が夏休み	43
	14:00		26
10月12日（木）	10:00	青いパイアの香り	46
	14:00		21
11月9日（木）	10:00	天使の詩	51
	14:00		24
12月14日（木）	10:00	忠臣蔵	34
	14:00		15
2024年 1月11日（木）	10:00	釣りバカ日誌ファイナル20	39
	14:00		19
2月8日（木）	10:00	バックトゥーザフューチャーⅢ	42
	14:00		23
3月20日（水・祝）	10:00	さかなのこ （有料上映）	75
	14:00		69
合計			922

## 5 アートスクール

### 令和5年度長久手市文化の家アートスクール 長期講座

	講座名	講師	回数	定員	受講者数			主な会場
					全体	市内	市外	
1	アートコミュニケーション (1歳半から2歳のクラス)	時高直子 安宮せい子	11	10	10	7	3	美術室
2	アートコミュニケーション (3歳から未就学児のクラス)		4	10	10	10	0	美術室
3	やさしい大人のバレエ	中谷友香	20	20	14	7	7	舞踊室
4	土からつくる陶芸講座 やきものから長久手を知る	佐藤文子 陶磁美術館	10	15	15	7	8	美術室 陶磁美術館
5	戯曲セミナー	はせひろいち	15	30	15	2	13	講義室
6	フィドルクラス	小松大	10	20	10	6	4	音楽室
7	アイリッシュハープクラス	大橋志摩	10	10	4	0	4	音楽室
合計			80	115	78	39	39	